令和6年度山口県教育委員会の点検・評価について

1 根拠

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条

- 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果を議会に提出するとともに、公表する。
- 点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見 の活用を図る。

2 点検・評価の対象

- (1) 教育委員会の令和5年度活動状況
- (2) 教育委員会の令和5年度事務事業の実施状況

3 点検・評価①:教育委員会の活動状況

活動	 主な内容	件数等
教育委員会		12回(11回)
会議	○議案審議:教育行政の基本方針、教職員人事	46件(52回)
	議会提出議案に係る知事への意見	
	申出、規則の制定 等	
	│ │○協議・報告:主要事業等の実施方針・取組状況	6 1 件(4 9 件)
	の協議・報告等	
	│○意見交換:教育課題に関する意見交換	5 テーマ (4 テーマ)
山口県総合	〇主な議事:山口県教育大綱	2回(2回)
教育会議	令和5年度重点取組方針への対応	
	令和6年度における重点取組方針	
県内視察	○学校を訪問	7 箇所(4 箇所)
	授業視察、施設見学、地域連携教育の集い、教員等	
	との意見交換等	
その他	○公安委員会との意見交換	1回(1回)
	○会議等への出席、他県委員等との意見交換	
	·全国都道府県教育委員会連合会総会	2回(2回)
	・中国五県教育委員会委員全員協議会	1回(1回)
	・県・市町教育委員会教育長・委員会議	1回(1回)
	・県・市町教育委員会教育長意見交換会	1回(1回)
	・都道府県・指定都市教育委員研究協議会	1回(1回)

※()内は令和4年度の実績

	○ 例月の会議において、議案の審議のほか、教育課題に関する協議
	等を行った。また、学校現場で授業の視察や教員等との意見交換等
	を行うとともに、各種会議等で市町教育委員会や他県教育委員会の
総評	教育長・教育委員と意見交換等を行った。
	○ 知事が開催する総合教育会議に出席し、山口県教育大綱や、令和
	5年度重点取組方針に基づく取組状況、新年度の重点取組方針につ
	いて協議を行った。

4 点検・評価②:事務事業の実施状況

山口県教育振興基本計画に掲げる26の施策について、推進指標の進捗率から評価を行った。さらに、「主な取組内容」「成果」「課題」「今後の展開方向」を整理した。

なお、昨年度新たに策定した山口県教育振興基本計画では、各施策の進捗状況を的確に把握できるよう推進指標を大幅に増加($51 \rightarrow 83$)した。また、推進指標の進捗率をもって評価する手法に変更し、より客観的に評価を行った。

従来の評価手法

・前計画に掲げる29の施策の「取組 状況」(自己評価) と51の「推進 指標」の評価を合算して評価

変更後

- ・新しい計画に掲げる83の「推進指標」から評価
- ・PDCA サイクルを推進するため、各施策において「主な取組内容」「成果」「課題」「今後の展開方向」を整理

【点検・評価の方法】

■推進指標の進捗率

当該年度の推進指標の実績値から、山口県教育振興基本計画に定める基準値から目標値までの進捗率を算出。

[評価基準]

[11]								
評価結果								
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目			
★★★★★ (目標を達成)		100%以上						
***	35%~	50%~	70%~	90%~	達成			
(計画を上回る)	100%未満	100%未満	100%未満	100%未満	(100%~)			
***	15%~	30%~	50%~	70%~	or			
(ほぼ計画どおり)	35%未満	50%未満	70%未満	90%未満	概ね達成			
**	10% \sim	10%~	30%	40%~	or			
(計画を下回る)	15%未満	30%未満	~50%未満	70%未満	未達			
★ (計画から大幅に遅れ)	10%未満	10%未満	30%未満	40%未満	不 達			

※進捗率は、(当該年度実績値―基準値) / (目標値―基準値) ×100 (一部例外あり)

※5カ年計画のため、年間20%進捗が基本

※進捗が計画を下回る(★★または★)場合は、計画を下回った要因と今後の展開方向を記載 ※最終年度の「概ね達成」とは、下記の例による。

- ・最終年度時点で目標値を超えてはいないが、進捗率が高く(80%以上)、近年中に目標を超 えるめどがついているもの
- ・進捗率が90%を超えており、かつ、設定目標を鑑みて概ね達成として差し支えないもの
- ・最終年度は未達成だが、過年度を含めた平均では目標値を超えているもの
- ※[1年目のみ]山口県教育振興基本計画に掲げる推進指標のうち、基準値が R5 の数値のものに ついては、R5 の点検・評価として比較する数値がないため評価の対象外とし、進捗状況は「一」 と記載

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

7

キャリア教育・進路指導の充実

1 施策の方向性

- 幼児教育から高等学校等までの各学校段階を通じた体系的・系統的なキャリア教育を推進し、自己の進路 選択に主体的に取り組む態度と能力の育成を図る。
- ■学校・家庭・地域・産業界等との連携を強化し、体験活動をはじめとする教育活動の一層の充実を図るとともに、地域産業への理解を深め、"ふるさと山口"に貢献する人材の育成を図る。
- ■各学校の特色や児童生徒の実態に応じた一人ひとりの進路実現に向けた取組の一層の充実を図る。
- 就職を希望する全ての生徒の進路実現並びに主体的な県内就職の促進に向け、知事部局や関係機関と連携し、組織的な就職支援体制の強化や県内企業への理解を深める取組及び実践的・体験的な学習活動を推進する。

2 推進指標の進捗状況

基準値(R3)	R5	R6	R7	R8	R9	目標値	進捗状況
中 99.0% 高 97.2%	99.0% [*] 96.4% [*]	_	_	_		中 99.5% 高 99.0%	*

※R5 実績値は本年度 12 月頃公表予定のため、R4 実績値を R5 実績値の欄に記載

【計画を下回った要因と今後の展開方向】

進路未決定者は進路意識が十分に醸成されていない生徒が多いことから、早期からの進路意識の醸成に向けた計画的・組織的な進路指導の充実や、進路指導計画の工夫・改善等による組織的・系統的・計画的な進路指導の推進に一層取り組んでいく。

■将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合(公立小・中学校)

基準値(R5)	R5	R6	R7	R8	R9	目標値	進捗状況
小 83.9% 中 66.1%	*					小 88.0% 中 75.0%	*

[※]基準値が R5 の数値のため評価の対象外とした。

D5

■地域と連携して「1/2成人式」や「立志式」を行っている公立小・中学校の割合

生十位 (147)	2	1	137	10	1		الراب وزيا
小 26.7% 中 37.9%	84.2% 94.3%			-		100%	****

DΩ

日煙値

准块状况

■高校生等の就職決定率

其淮値 (D/I)

	— .						
基準値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9	目標値	進捗状況
99.7%	99.5%	_	_		_	100%	*

【計画を下回った要因と今後の展開方向】

新規高卒者の就職決定率は 99%以上であるが、100%に向けてキャリアカウンセリングや職場体験等の一層の充実によるキャリアデザイン支援が必要。高校 1 年時から生徒の希望や適性に沿った伴走型の就職支援を担う人材を配置する

■高校生等の県内就職割合

基準値(R3)	R5	R6	R7	R8	R9	目標値	進捗状況
83.0%	83.2% [*]			_	_	90.0%	*

※R5 実績値は本年度 12 月頃公表予定のため、R4 実績値を R5 実績値の欄に記載

【計画を下回った要因と今後の展開方向】

進捗が遅れている要因としては、県境の岩国、下関、萩地区の県内就職割合を高めることができなかったこと、少子化による影響で卒業者数や就職希望者数が減少する中、民間企業・公務員を問わず県外に就職する生徒が一定数いることが挙げられる。今後は、「ガイダンスの充実」と「マッチングの促進」に重点をおき、入学後の早い段階から生徒に寄り添った伴走型の就職支援や、県内企業と連携した取組を実施し、県内産業や山口県の魅力の理解促進、県内就職・定着に向けた意識の醸成を図る。

■在学中に体験的なキャリア教育(インターンシップ、大学・企業訪問等)を経験した高校生等の割合

基準値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9	目標値	進捗状況
97.9%	99.9%	_	_	_	_	100%	****

3 主な取組内容と成果・課題、今後の展開方向

■各学校段階

を通じた体系 的・系統的なキャリア教育の推 進

主な取組内容

- ○校種間の連携によるキャリア教育の効果的な実践に向けた連絡協議会の開催
- ○志を抱かせる教育の推進

成果

- ○「キャリア教育実践事例集」「キャリア教育年間指導計画作成資料」を活用した取組の充実 に取り組んだ。
- ○地域と連携した「1/2成人式」や「立志式」を契機とする志を抱かせる教育の充実に取り組んだ。

課題

○児童生徒がキャリア教育に関わる諸活動について、見通したり、振り返ったりしながら自身 の変容や成長を自己評価する活動の充実が必要である。

今後の展開方向

○校種間の連携の強化や継続的な進路指導のための「キャリア・パスポート」の活用促進

■職場体験、

インターンシップ 等の体験活動 の充実

主な取組内容

- ○キャリア教育を通した"ふるさと山口"の再発見に向けたインターンシップ推進事業の実施及び学校独自の取組の促進
- ○全県的な推進体制による学校と家庭、地域、産業界との連携強化に向けた商工会議所 等との連携を通じたインターンシップ等の受入先の確保

成果

○99.9%の高校生が在学中に体験的なキャリア教育を経験した。

課題

○インターンシップ等の体験活動の実施率の低い普通科高校において、体験型インターンシップを一層充実する必要がある。

今後の展開方向

○ I C T機器の効果的な活用等によるインターンシップ等体験活動の機会の充実

■進路実現に 向けた取組の

向けた取組の 支援の充実

主な取組内容

- ○中学校における進路指導の充実に向けたキャリア・ガイドブック「夢サポート」の活用
- ○中学校における進路指導の充実に向けた高校生を講師とした「卒業生に学ぶ会」等の実施
- ○高等学校等における進学に関する特色ある取組に対する支援の充実に向けた「学校プランサポート」の実施
- ○特別支援学校における一人ひとりに応じた教科指導等の充実に向けた個別の指導計画 の作成と活用

成果

- ○中学校におけるキャリア・ガイドブック「夢サポート」の活用促進及び「卒業生に学ぶ会」等を 実施した。
- ○「学校プランサポート」事業により、高等学校等15校23プランのオリジナリティあふれる 各校の進学指導を支援した。
- ○特別支援学校における個別の教育支援計画や個別の指導計画、キャリア発達段階表等 の活用を促進した。

課題

- ○早期からの進路意識の醸成が重要であるため、中学校における進路指導の一層の充実が必要である。
- ○高等学校における進学に関する特色ある取組に対する支援の充実が必要である。

今後の展開方向

- ○中学校における早期からの進路意識の醸成に向けた計画的・組織的な進路指導の充実
- ○高等学校等における各学校の状況に応じた「学校プランサポート」事業の効果的な活用 促進
- ○特別支援学校における個別の教育支援計画や個別の指導計画、キャリア発達段階表等 の活用

■就職支援の

主な取組内容

充実

- ○県内産業や企業への理解促進を図る就職ガイダンスの実施や地域に就職した卒業生による県内就職・企業の魅力について語る座談会の実施
- ○就職サポーター等の配置による組織的な就職支援に向けた県内就職促進統括マネージャーを中心とした求人情報等の一元管理と情報の共有
- ○特別支援学校就職支援コーディネーターと就職サポーター等の連携による企業の障害者 雇用に関する理解の促進

成果

- ○高校生等の就職決定率は11年連続で99%台の高い水準を維持している。
- ○県内企業への理解及び郷土への愛着を育む取組を促進した。

課題

○県内就職割合が低い地区への対応が必要である。

今後の展開方向

- ○「ガイダンスの充実」と「マッチングの促進」に重点をおき、関係部局等とも連携しながら、 高校入学後の早い段階から生徒一人ひとりに寄り添ったきめ細かな就職支援を推進
- ○県内就職割合が県平均より低い地区への就職支援を担う人材の重点配置

4 施策の進捗率

42.9%

※施策の全推進指標のうち、★★★ (ほぼ計画どおり) 以上の指標の割合

各施策の進捗状況

※「施策の進捗率」は、施策の全推進指標のうち、★★★ (ほぼ計画どおり)
以上の推進指標の割合

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

No.	施策名	施策の進捗率 [※]
1	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	66.7%
2	読書活動の推進	16.7%
3	学校における人権教育の推進	0.0%
4	体力向上の推進	50.0%
(5)	学校保健、学校給食・食育の充実	25.0%
6	乳幼児期における教育及び保育の充実	50.0%
7	キャリア教育・進路指導の充実	42.9%

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

8	教育DXの推進	25.0%
9	グローバルに活躍する人材の育成	0.0%
10	新たな価値を創造する人材の育成	33.3%

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

11)	いじめ・不登校等の諸課題への取組の充実	0.0%
12	特別支援教育の推進	20.0%
13	多様なニーズに応じた児童生徒への支援の充実	0.0%

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

14)	地域連携教育の充実	83.3%
15	家庭教育支援の充実	66.7%
16	部活動改革の推進	100%

5 生涯を通じた学びの充実

17)	社会教育の充実	33.3%
18	地域社会における人権教育の推進	50.0%
19	文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	100%
20	「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた 取組の推進	66.7%

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

21)	安心・安全で質の高い教育環境の整備	75.0%
22	学校安全の推進	50.0%
23	学校における働き方改革の推進	66.7%
24)	教職員の資質能力の向上	50.0%
25	多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり	50.0%
26	私立学校における特色ある教育の推進	50.0%

6つの施策の柱の進捗状況

※「柱の進捗率」は、施策の柱に含まれる施策の全推進指標のうち、 ★★★ (ほぼ計画どおり)以上の推進指標の割合

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

【柱の進捗率[※]】

【概要】

43.2%

- ○将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合等は計画以上に進捗
- ○県立図書館における児童書貸出冊数等は計画通りに進捗
- ○肥満傾向児の出現率等は計画を下回る

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

【柱の進捗率※】

【概要】

18.2%

- ○理数教育に関する学習活動に参加した公立高校の割合等は計画以上に進捗
- ○授業にICTを活用して指導する能力を有する教員の割合は計画通りに進捗
- ○英検 2 級相当以上を達成した高校生の割合等は計画を下回る

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

【柱の進捗率※】

【概要】

9.1%

- ○コミュニティ・スクールを核とした交流及び共同学習を実施した総合支援学校数は 計画どおりに進捗
- ○1,000 人当たりの不登校児童生徒数等は計画を下回る

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

【柱の進捗率※】

【概要】

81.8%

- ○休日の学校部活動の地域移行の取組を実施した市町数等は計画以上に進捗
- ○「学校・地域連携カリキュラム」の見直しを行った学校の割合等は計画通りに進捗
- ○家庭教育支援チームの活動実績数等は計画を下回る

5 生涯を通じた学びの充実

【柱の進捗率*】

【概要】

53.8%

- ○「博物館学校地域連携教育支援事業 |利用者の満足度等は計画以上に進捗
- ○野外教育活動及び AFPY の指導実践者数等は計画通りに進捗
- ○社会教育主事有資格者養成数は計画を下回る

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

【柱の進捗率※】

【概要】

55.6%

- ○専門家と連携した防災学習を実施している学校の割合等は計画以上に進捗
- ○教員の1か月当たりの時間外在校等時間の平均等は計画通りに進捗
- ○県立学校における多目的トイレの設置率等は計画を下回る

推進指標の評価 一覧

施策	No	推進指標	基準値		 R5実績値	2027年/年度	評価
			数値	年/年度		目標値	
		「全国学力・学習状況調査」の全国平均との差(公立小・中	小国 67%(67.2%)	2022	*	-	_*
	1	学校)	小算 61%(62.5%)	2023		全国平均を3ポイント上回る	_*
		※()内は全国平均値	中国 70%(69.8%) 中数 52%(51.0%)	(R5)	_*	-	*
		金が全が「好土」「いてたもし」、これが7土」でも2日春年往の到る	小 61.6%	2022	_*	80.0%	_*
	2	勉強が「好き」「どちらかといえば好き」である児童生徒の割合 (公立小・中学校)	中 62.6%	2023 (R5)	_*	80.0%	_*
					di = = 1 00/		
		コンピュータなどのICT機器を学級の友達と意見交換する場	小5 49.7%	2022	小5 51.3%	70.0%	*
	3		小6 54.6% 中1 43.7%	(R4)	小6 53.5% 中1 48.6%	70.0% 70.0%	*
		校)	中2 51.0%	- (····)	中2 54.9%	70.0%	***
1		課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童生	小 78.4%	2023	_*	小 90.0%	_*
	4	徒の割合(公立小・中学校)	中 82.4%	(R5)	_*	中 90.0%	_*
	5	学校の枠を越えて高校生が学び合う活動に取り組んだ学校 の割合(県立高等学校等)	75.0%	2022 (R4)	91.0%	100%	***
	6	地域の関係機関や人材等を活用した主権者教育又は消費 者教育を行っている学校の割合(県立高等学校等)	79.2%	2022 (R4)	95.5%	100%	***
	7	読書が好きと感じている児童生徒の割合(公立小・中学	小 72.6%	2022	小 70.4%	小 80.0%	*
	,	校)	中 68.1%	(R4)	中 65.9%	中 75.0%	*
	C	学校以外で、月に1冊も本(漫画本を除く)を読まない児童生	小 29.4%	2022	小 32.1%	小 25.0%	*
2	8	徒の割合	中 35.6%	(R4)	中 38.5%	中 30.0%	*
2	9	県立図書館における児童書貸出冊数	110,478冊	2022 (R4)	113,424冊	120,000冊	***
	10	県立図書館の電子図書館サービス閲覧数	12,268件	2022 (R4)	12,378件	15,000件	*
)	11	人権教育に関するサテライト研修等への県教委からの講師派 遣回数	223回 (5年間•44.6回/年)	2018(H30) ~2022(R4)	45回	250回 (5年間・50回/年)	*
3	12	人権に関する視聴覚資料の貸出状況	724本 (5年間・144.8本/年)	2018(H30) ~2022(R4)	134本	750本 (5年間・150本/年)	*
	13	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における、体力合計点の県平均点 (公立小・中学校)	小5男子 50.5点(52.3点) 小5女子 52.9点(54.3点) 中2男子	2022 (R4)	小5男子 52.0点(52.6点) 小5女子 53.9点(54.3点) 中2男子	全国平均値を超える	***
4		※()内は全国平均値	39.8点(40.9点) 中2女子	_	41.8点(41.2点) 中2女子		****
			47.2点(47.3点)		47.8点(47.1点)	ψEHIZ EC ***	
		「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における、1週間	小5男子 54.1% 小5女子 33.1%	2022	小5男子 52.8% 小5女子 31.0%	小5男子 56.4% 小5女子 36.9%	*
	14	の総運動時間が420分以上の児童生徒の割合(公立	中2男子 84.2%	(R4)	中2男子 82.0%	中2男子 87.6%	*
		小・中学校)	中2女子 62.5%	()	中2女子 60.2%	中2女子 67.7%	*
			小5男子 11.42%	2021	小5男子 15.06%	小5男子 9.0%	*
	15	肥満傾向児の出現率	小5女子 8.09%	(R3)	小5女子 9.55%	小5女子 6.0%	*
E	16	12歳でむし歯(う歯)のない人の割合	70.1%	2021 (R3)	74.5%	80.0%	****
(5)			小6 94.4%	2023	_*	100%	_*
	17	朝食を毎日食べる児童生徒の割合(公立小・中学校)	中3 92.6%	(R5)	_*	100%	_*
	18	学校給食における地場産食材を使用する割合	69.1%	2022 (R4)	68.7%	72.0%	*

施策	No	推進指標	基準値		 R5実績値	2027年/年度	評価
אנשנו	140]正述]日7环	数値	年/年度	八分天候但	目標値	рТІЩ
6	19	県主催の保育者対象の研修会等において研修の目標が十 分に達成できた参加者の割合	71.3%	2022 (R4)	65.4%	100%	*
)	20	スタートカリキュラムの改善に向けて幼児教育施設との意見交換や合同の研究の機会などを設けている公立小学校の割合	78.8%	2022 (R4)	87.9%	100%	****
	21	中学校・高校卒業者のうち進路決定者の割合	中 99.0%	2021	中 99.0%	中 99.5%	*
	21	ヤチ状 同以十来日のフラ連的人を日の62日	高 97.2%	(R3)	高 96.4%	高 99.0%	*
	22	将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合(公立小・中	小 83.9%	2023	*	小 88.0%	*
	22	学校)	中 66.1%	(R5)	×	中 75.0%	_*
	23	地域と連携して「1/2 成人式」や「立志式」を行っている公立	小 26.7%	2022	小 84.2%	小 100%	****
7	23	小・中学校の割合	中 37.9%	(R4)	中 94.3%	中 100%	***
9	24	高校生等の就職決定率	99.7%	2022 (R4)	99.5%	100%	*
	25	高校生等の県内就職割合	83.0%	2021 (R3)	83.2%	90.0%	*
	26	在学中に体験的なキャリア教育(インターンシップ、大学・企業 訪問等)を経験した高校生等の割合	97.9%	2022 (R4)	99.9%	100%	***
	27	学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上の効果があると感じている生徒の割合 (特別支援学校を除く 県立学校)	87.1%	2022 (R4)	88.0%	95.0%	**
(0	28	情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力を 有する教員の割合(公立小・中・高等学校、中等教育学校、 特別支援学校)	85.8%	2021 (R3)	85.6%	90.0%	*
8	29	授業にICTを活用して指導する能力を有する教員の割合 (公立小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校)	77.9%	2021 (R3)	79.2%	85.0%	***
	30	教育ダッシュボードで可視化した教育データを活用している学 校の割合 (県立学校)	0.0%	2022 (R4)	0.0%	100%	*
	24	中学校卒業段階で英検3級相当以上、高等学校卒業段階	中学校卒業段階 50.7%	2022	中学校卒業段階 51.5%	中学校卒業段階 60.0%	*
	31	で英検準2級相当以上を達成した中高生の割合	高等学校卒業段階 48.3%	(R4)	高等学校卒業段階 46.6%	高等学校卒業段階 60.0%	**
9	32	高等学校卒業段階で英検2級相当以上を達成した高校生の 割合	20.6%	2022 (R4)	17.9%	30.0%	*
	33	海外の教育機関等と交流した (オンラインによる交流も含む) 学校の割合 (県立高等学校等)	54.2%	2022 (R4)	47.9%	100%	*
	34	県教委が独自に開発した探究的な学習に資する教育プログラムを活用した公立高校の割合	55.1%	2022 (R4)	47.9%	100%	*
10	35	産業界等と連携した学習活動(インターンシップ、共同研究 等)を行っている県立高校の割合	97.9%	2022 (R4)	92.5%	100%	*
	36	大学等と連携した理数教育に関する体験的・探究的な学習 活動に参加した普通科設置校の割合	37.0%	2022 (R4)	55.6%	70.0%	***

施策	No	推進指標	基準値		R5実績値	2027年/年度	評価
20711		33.2.2.0	数值	年/年度			
	3/	「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と思っている児童生徒の割合 (公立小・中学校)	小 84.2%	2023 (R5)	*	小 87.8%	_*
		主工化の日日 (ロエリ・ヤテル)	中 81.9%	(113)	_*	中 86.1%	_*
	38	38 いじめの解消率	97.6%	2021	92.4%	100%	*
		(公立小・中・高等学校、特別支援学校)		(R3)			
(i)	39	1,000人当たりの不登校児童生徒数	小中 26.6人	2021	小中 31.1人	小・中 19人	*
	3	(公立小・中・高等学校)	高 9.5人	(R3)	高 11.4人	高 6.0人	*
	40	不登校児童生徒のうち、学校内外の機関等で相談・指導等を受けている児童生徒数の割合 (公立小・中・高等学校)	67.6%	2021 (R3)	62.2%	100%	*
	41	1,000人当たりの暴力行為発生件数 (公立小・中・高等学校)	6.0件	2021 (R3)	6.2件	4.0件	*
	42	総合支援学校高等部の就職希望生徒の就職決定率	98.8%	2022 (R4)	97.2%	日標値 小 87.8% 中 86.1% 100% 小・中 19人 高 6.0人 100% 4.0件 100% 100% 100% 100% 100% 中 90.0% 中 90.0% 中 90.0% 中 90.0% 中 70.0% 中 70.0% 中 100% 80.0% 80.0%	*
	43	公立幼・小・中・高等学校等において、個別の教育支援計画 の作成を必要とする幼児児童生徒のうち、実際に作成されて いる幼児児童生徒の割合	89.2%	2022 (R4)	89.4%	100%	*
12	44	公立幼・小・中・高等学校等において、個別の指導計画の作成を必要とする幼児児童生徒のうち、実際に作成されている 幼児児童生徒の割合	86.7%	2022 (R4)	76.8%	100%	*
	45	義務教育段階から高等学校段階に進学、就職する生徒について、個別の教育支援計画を活用した支援情報の引継ぎ率	77.5%	2022 (R4)	80.5%	100%	**
	46	コミュニティ・スクールを核とした交流及び共同学習を、地域住 民や大学・企業等の参画を得て実施した総合支援学校数	2校	2022 (R4)	4校	全12校	***
		「授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになって いた」と答えた児童生徒の割合(公立小・中学校)	小 84.8%	2023	*	小 90.0%	_*
	47		中 80.3%	(R5)	*	中 90.0%	_*
(13)	48	日本語指導が必要な児童生徒のうち、日本語指導を受けて いる児童生徒の割合 (公立小・中学校)	92.5%	2021 (R3)	84.6%	高 6.0人 100% 4.0件 100% 100% 100% 100% 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 4 100% 5	*
	T-10	勉強が「好き」「どちらかといえば好き」である児童生徒の割合	小 61.6%	2023	*	小 80.0%	_*
	円拘	(公立小・中学校)(再掲)	中 62.6%	(R5)	_*	中 80.0%	_*
		地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児	小 54.4%	2022	小 61.3%	小 70.0%	****
	49	童生徒の割合(公立小・中学校)	中 46.4%	(R4)	中 47.3%	中 70.0%	*
		学校運営協議会等において、児童生徒を交えて協議を行うと ともに、児童生徒の意見や思いを反映させて、「学校・地域連	小 27.8%	2022	小 39.6%	小 100%	***
	50	携カリキュラム」の見直し等を行った学校の割合(公立小・中	中 51.8%	(R4)	中 61.7%	中 100%	***
14)	51	学校) 学校・家庭・地域が連携して、子どもと地域の大人の協働的 な学習活動を計画的・組織的に実施している学校の割合 (公立小・中・高・特別支援学校等)	0.6%	2022 (R4)	19.9%	80.0%	***
	52	地域協育ネットコーディネーター養成講座修了者数(累計)	541人	2022 (R4)	594人	人008	***
	53	「やまぐち型家庭教育支援チーム」の設置率	全中学校区の 38.0%	2022 (R4)	全中学校区の 43.1%		***
(15)	54	家庭教育支援チームの活動実績数	2,190回	2022 (R4)	2,118回	3,000回	*
	55	家庭教育支援チームにおける相談対応件数	416件	2022 (R4)	733件	550件	****

施策	No	推進指標	基準値		R5実績値	2027年/年度	評価
)IEW	INO	1比延147示	数値	年/年度	NJ 大 順胆	目標値	рТІШ
16	56	休日の学校部活動の地域への移行の取組を実施した市町数	0市町	2022 (R4)	12市町	19市町	***
•	57	公立中学校における学校部活動(運動部・文化部)、及び 地域におけるスポーツ・文化芸術活動に参加する生徒の割合	88.7%	2022 (R4)	89.8%	90.0%	***
	58	野外教育活動及びAFPYの指導実践者数	101人	2022 (R4)	116人	150人	***
	59	社会教育主事有資格者養成数(5年平均)	19.2人	2022 (R4)	19人	25人	*
Ø	60	生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」情報検 索件数	40,856件	2022 (R4)	15,299件	45,000件	*
	61	山口博物館における「博物館学校地域連携教育支援事業」 利用者の満足度	85.0%	2022 (R4)	97.2%	90.0%	****
	1	読書が好きと感じている児童生徒の割合(公立小・中学	小 72.6%	2022	小 70.4%	小 80.0%	*
	再掲	校)(再掲)	中 68.1%	(R4)	中 65.9%	中 75.0%	*
18)	62	地域社会における人権教育の指導者養成に係る県教委主催 の研修会の受講者数 (年間)	279人	2022 (R4)	271人	320人	*
40	63	人権に関する視聴覚資料等を活用した研修会の実施講座数 (累計)	278講座 (5年間・55.6講座/年)	2018(H30) ~2022(R4)	76講座	300講座 (5年間·60講座/年)	***
(19)	64	県立美術館の入館者数(5年間の平均)	15.4万人	2022 (R4)	28.0万人	20万人	****
1	65	学校芸術文化ふれあい事業等を活用して、舞台芸術を鑑賞 した公立小・中学生の割合 (年間)	32.4%	2022 (R4)	33.6%	33.4%	****
	66	県立スポーツ施設の年間利用者数	999千人	2022 (R4)	1,786千人	2,000千人	***
20	67	県民のスポーツ実施率(週1回以上)	38.3%	2022 (R4)	42.0%	70.0%	**
	68	主要競技大会入賞種目数(国体、インターハイ・選抜大会、全中大会等)	103種目	2022 (R4)	108種目	120種目	***
	69	県立学校施設の長寿命化計画に係る長寿命化改修に着手 した学校数(累計)	10校	2022 (R4)	18校	50校	***
21)	70	県立学校における多目的トイレの設置率	82.1%	2022 (R4)	82.1%	100%	*
4	71	市町立小・中学校の耐震化率	98.7%	2022 (R4)	99.1%	100%	***
	72	市町立幼稚園の耐震化率	97.6%	2022 (R4)	100.0%	100%	****
22	73	日時等を事前に告げない避難訓練を実施している学校の割 合	69.0%	2022 (R4)	64.9%	80.0%	*
₩	74	専門家と連携した防災学習を実施している学校の割合	42.6%	2022 (R4)	66.8%	70.0%	***

施策	No	推進指標	基準値		R5実績値	2027年/年度	■亚/市
旭來	NO	推進拍標	数值	年/年度	KO天禎旭	目標値	計1皿
			小学校 38.4時間		小学校 37.0時間	小学校 30時間	***
	75	教員の1か月当たりの時間外在校等時間の平均	中学校 47.0時間	2022 (R4)	中学校 44.5時間	中学校 30時間	評価 *** ** ** ** ** ** ** ** **
23)			県立学校 33.0時間	(1(1)	県立学校 32.4時間	県立学校 30時間	***
(23)			小学校 11.0%		小学校 26.1%	小学校 100%	***
	76	働き方改革に係る取組状況をWebページ等で公表している 学校の割合	中学校 16.3%	2022 (R4)	中学校 20.4%	中学校 100%	*
		子校の割占	県立学校 6.6%	(14)	県立学校 36.1%	県立学校 100%	***
	77	教員採用試験における志願倍率	2.9倍	2022 (R4)	2.5倍	3.2倍	*
24)	78	研修奨励により校内における教職員の協働的な学び合いが 充実していると回答した学校の割合	0.0%	2022 (R4)	94.9%	100%	
			小国 86.9%		_*	小国 90.0%	
	79	「授業の内容がよくわかる」と答えた児童生徒の割合(公立	小算 83.1%	2023	_*	小算 90.0%	
		小・中学校) 中国 82.9% (R5) 一* 中数 77.4% 一*	(R5)	_*	中国 90.0%		
			中致 //.4%			中数 90.0%	
25)	80	中学生が説明会(各高校で開催される体験入学や学校説 明会等)に参加するために訪問した高校の数	1.31校	2022 (R4)	1.32校	1.5校	*
4	81	教育課程内において、地域・社会との協働活動を行った県立 高校等の割合	0.0%	2022 (R4)	40.0%	100%	***
	82	子育て支援を行っている私立幼稚園の割合	93.3%	2022 (R4)	95.8%	100%	***
26	83	私立学校(幼・中・高)の耐震化率 [2階以上又は200㎡以上の非木造施設]	93.8%	2022 (R4)	93.3%	概ね解消	*